

広島県知事殿

権利取得者(譲受人) 住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 電話△△△-△△△-△△△△  
広島市中区基町〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇〇〇株式会社 代表取締役 広島 太郎 (印)

(担当者又は代理人) 総務課 山田 一郎 電話 △△△-△△△-△△△△

国土利用計画法第23条第1項の規定に基づき、土地に関する所有権(地上権・賃借権・その他)の移転(設定)をする契約の締結について、下記のとおり届け出ます。

市町名※ 区分※ 受理番号※ 処理番号※

譲受人業種 1 不動産業 2 建設業 3 金融業 4 製造業 5 商運業 6 運輸業 7 その他

◆複数名いる場合は、代表者の住所、氏名及び持分を記載すると共に、外〇名と記し、別紙に共有者の住所、氏名、持分を記載(割印必要)

◆法人の場合には、担当者名と電話番号を記入  
◆代理人による届出の場合には、住所・氏名・押印のうえ、委任状を添付

◆地番ごとに記載し、筆数が多い場合は別紙を用いて同様に記入

◆該当する業種を〇で囲む  
◆〈その他〉の場合には( )に具体的な業種を記入  
◆個人の場合はその他に〇のみで可

◆該当する取引の形態を〇で囲む  
◆信託受益権の場合は、その他に〇をし、その下に(信託受益権)と記入

◆法人にあたっては、その名称及び代表者の氏名を記入

◆土地の権利が共有の場合は、全体面積・持分割合及び持分面積を記入  
◆実測面積がわかっている場合には記入

契約の相手方(譲渡人)の住所 〇〇郡A町大字〇〇100-10 氏名 尾道 花子 契約締結年月日 〇〇年〇月〇日

土地に関する事項 土地の現況 1 工場 2 店舗 3 該当なし

土地に関する事項 移転又は設定に係る権利 1 工場 2 木造 3 2階建 4 165㎡築 5 10年

土地に関する事項 移転又は設定の態様 1 売買 2 賃貸 3 借入

対価の額等に関する事項 土地に関する対価の額等 1 宅地 2 300.00㎡ 3 平均 1789.13円

土地に関する事項 土地の利用目的 中高層共同住宅 2棟 予定戸数 100戸

その他参考となるべき事項 番号2の土地は、底地取引を行ったものであり、当該土地には賃借人安芸宮子所有の店舗(木造2階100㎡築後7年)が建っている。

◆現在利用されている状況を記入 (例:住宅地、共同住宅、店舗、工場、駐車場、原野、雑木林等)

◆工作物の場合は、延べ面積、構造、築後使用年数を、木竹にあつては、本数、樹種、樹林を記入

◆土地に関する権利が所有権の場合には、この欄のみ記入  
◆売買、交換などの登記原因の区分により記入

◆実測による面積の増減によって、対価が清算される契約であるか否かにより、有無のいずれかを〇で囲む

◆樹林地、草地、水辺地及び砂地等(農地、芝生、庭園、植栽を除く)以外の土地面積の割合を現況と計画に分けて記入

◆[種別] ⇒ 届出の土地に現存し、かつ、権利の移転又は設定後においても引き続き存在する「地上権・地役権・賃借権等」を記入  
◆[内容] ⇒ 権利の存続期間、地代の額等を記入 ※所有権の場合は不要  
◆届出に係る権利が所有権の場合は、「該当なし」と記入

◆地上権または賃借権の登記の有無、地代の変更についての協議の期限の特約、原状回復義務の有無等について記入

◆消費税を含む額を記入

◆今回の届出の土地のみで利用する場合は届出と同じ面積を記入  
◆隣接地と合わせて利用する場合は、届出地と隣接地を合わせた計画全体の面積を記入(一団の土地合計の面積)

◆住宅団地における想定人口等を記入

(例示) ◆「建物は無償譲渡」、「建物は取り壊しのうえ更地売却」など  
◆【土地の交換】・交換先の土地所在地、面積、地目等を記載  
◆一団の土地で二つ以上の市町にまたがる時は、その旨を明記

◆円未満を四捨五入